

慶雲寺報

NEWS

*ホームページ開設

3月末日に、「慶雲寺のホームページ」を開設いたしました。作成の苦勞を味わいながらも、ページが形になっていく喜びを感じております。その喜びを糧としながら、より一層充実したホームページ運営をしていきたいと考えております。乞う御期待！

<http://www.geiciti.es.jp/keiun2004/>

ぜひご覧いただき、「ご感想」、「要望等」お寄せ下されば幸いです。

*3/6子供坐禅会々お坊さんといっしょ

栃木県曹洞宗青少年教化員による子供坐禅会のお手伝いをしてきました。

慶雲寺からご参加のお子様はおられませんでした。約30名の参加があり、NHKのロカルニユース、新聞紙上等でも紹介されました。保護者の方からも好評で、「またこんな企画を…」の声をいただきました。次回のご参加をお待ちしております。

*境内の植木手入れ

春彼岸会に先立ち、境内の大きな木にハサミが入りました。お彼岸のお参りの方々にも、サッパリとした雰囲気味わっていただけたことと思います。



◎行事のご案内

*5/8(土) 慶雲寺花祭り

釈尊降誕会(お釈迦さまのお生まれになった日)にちなみ、「花見堂」をお飾りします。飾り終えた花見堂に誕生仏を安置し、お経をあげた後、甘茶をそいでお祝いいたします。

お庭にある花をお持ちになり午前十時ごろお寺にお集まりください。今年土曜日ですので、お子様方の参加をお待ちしております。

【注】降誕会は本来4月8日ですが、慶雲寺ではお花の豊富な5月に月遅れとして営んでおります。

*栃木県仏教会主催 演劇

「天平の甍」

・日時 六月十六日(水) 午後二時開演
・場所 宇都宮市文化会館
・観劇料(前売)
A席 六〇〇〇円 / B席 四五〇〇円

井上靖原作の「天平の甍」が、前進座の特別公演として演じられます。

パンフレットより

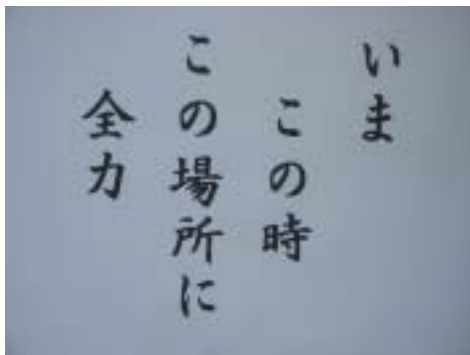
シルクロードを越え海を渡って教えは伝えられた命懸けで唐に渡った若き日本僧達の数奇な運命と国境を越えた 崇高な魂の交流のものがたり

チケットに関しては、

寺までお問い合わせください。

◎伝道揭示板から

私たちは頭の中で、「時の流れ」を意識します。いわば、過去 現在 未来。頭の中の時間は、途切れることなく連続しています。それゆえに、自分にとって不都合があれば、「明日があるさ!」と、まだ到来していない未来へ希望を託し、いまこの瞬間を何気なく過ごしてしまうことはないでしょうか?



禅の教えでは、
《この場所/この瞬間》(イマココ)の大切さが説かれています。

テレビアニメの映像が、何枚もの原画から成り立っているように、途切れなく連続していると考えている私たちの生命も、イマココ=「コマ」コマの積み重ねて成り立っているのです。安易に「明日があるさ!」ということなく、今日この日、否、この瞬間に一生懸命打ち込むことのできる私たちでありたいものです。

護持会費の納入はお済みですか?

平成十六年度の護持会費の納入期日は、三月末日となっております。若干ですが未納の方がおられますので、郵送で納入のご案内を受け取られた方は、いま一度ご確認ください。